

○徳島大学附属図書館でのアルバイトの方から『出口さんからの寄稿文』

徳島大学附属図書館でのアルバイトを通して

総合科学部人間文化学科4年 出口桜子

私は、3年生の2月から4年生の3月までという約1年間、徳島大学附属図書館でアルバイトとして働かせて頂きました。普段からよく図書館を利用しており、カウンターに座って働いている職員の方々にとても憧れていて、アルバイトとして採用された時は本当に嬉しかったです。働き始めの当初は、利用者からの質問に十分に答えられなかったり、業務の手順を間違えて失敗してしまったりなどしてしまいましたが、徐々に慣れていき、利用者から「ありがとう」との声を頂く瞬間が一番やりがいを感じられる時でした。

また、職員の方々や他のアルバイトの皆さんがとても親切で、この図書館で働くことが出来て本当に幸せだったと思っています。様々な人々との出会いがあり、業務マナーが身についたことはもちろん、働くにあたって利用者からの質問などにより本についての知識も増え、図書館にアルバイトとして携わることが出来て、いろいろな面で成長したと実感しています。皆様、本当にありがとうございました。

[メールマガジン「すだち」第98号本文へ戻る](#)

【すだち】徳島大学附属図書館報 第98号

〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館

Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します
